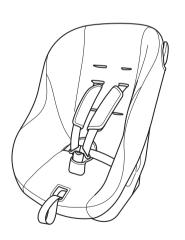


Child Seat

チャイルドシート取扱説明書



お取り付けの流れ

進行方向に対し、後ろ向きに

お子さまを座らせる

P.33 ~ 34

取り付けます。

で使用の前に必ずお読みいただき、取扱 説明書に従い、正しくで使用ください。 また、いつでも読めるように、大切に保 管してください。

このチャイルドシートは、自動車事故などの際に衝撃を緩和することを目的につくられた年少者用補助乗用装置です。 チャイルドシートの確実な取り付けとともに安全運転をお願い申し上げます。

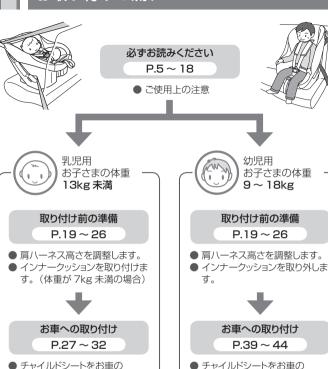


当製品は、安全、品質の確保に細心の注意を払って製造・販売しておりますが、万一リコール等がありました場合に、速やかにお客様にご連絡し、修理等をさせていただくため、お客様登録をしていただきたいと存じます。

つきましては、WEB でのご登録もしくは、お客様登録カードに、お名前、ご住所、お電話番号をご記入いただき、弊社お客様登録カード係までお送りいただきたくお願いいたします。

取扱説明書は、スタンドに入れて保管してください。





進行方向に対し、前向きに

お子さまを座らせる

 $P.45 \sim 46$

2

取り付けます。

必ずお読みください	マーク表示について	お使いいただけるシートとシートベルト8 各部の名称と梱包内容13	
ご使用上の注意	お子さまを乗せるときは		
取り付け前の準備	肩ハーネスの高さを合わせる19 インナークッションの取り付け25		
乳児用としてご使用 する場合 (体重 13kg 未満)	お車への取り付け	お車からの取り外し37	
幼児用としてご使用 する場合 (体重 9 ~ 18kg)	お車への取り付け	お車からの取り外し49	
お手入れのしかた	シートカバー類の取り外し、取り付け 51 各部のお手入れ 53		
	補修部品について55 製品情報55 保証書		

必ずお読みください

マーク表示について

この取扱説明書には、安全にご使用いただくために、特にお守りい ただきたいことを、次のマークで表示しています。

これらの記載内容は重要ですので、しっかりとお読みください。

⚠警 告

取り扱いを誤った場合、死亡または重大な傷害を 負うおそれが想定される内容を示しています。

①注意

取り扱いを誤った場合、傷害を負うおそれがある 内容、または物的損害の発生が予想される内容を 示しています。

◇アドバイス¬

チャイルドシートをご使用になる上で守っていた だきたいこと、および知っておくと便利なことを 示しています。



図示されている行為の禁止を示しています。

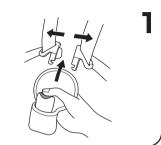
緊急時には

衝突事故などの緊急時は、あわてず次の手順で速やかにお子さまを 救出してください。

バックルボタンを押して バックルからタングを外し ます。

⚠注意

可動部分に指や物を挟まないよう にしてください。



お子さまを静かにチャイルドシートから降ろします。



- 🔊 アドバイス -

バックルボタンを押してもタングが外れない場合は、ハーネスを切断するなどしてお子さまを救出してください。

5 必ずお読みください 必ずお読みください

お子さまに合った使いかた

チャイルドシートはお子さまの年齢や体重により、取り付けかたが 異なります。

で使用になるお子さまに合った正しい取り扱いを行ってください。

体重が 9kg を超えるまでは後ろ向きで使用してください。

体 重	参考年齢	取り付けかた
13kg 未満	新生児〜 1 歳半ごろ	お車の進行方向に対し、後ろ向きで使用します
9~18kg	9ヶ月〜 4歳ごろ	お車の進行方向に対し、前向きで使用します

年齢の範囲は、おおよその目安ですのでお子さまの体重に合わせて ご使用ください。

お使いいただけるシートとシートベルト

お車のシートやシートベルトの形状により、取り付けできる場合と 取り付けできない場合があります。

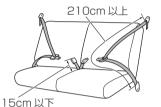
●取り付けできるシート

■進行方向に対し前向きで、3 点式シートベルトが付いてい るシート

後ろ向きの場合、シートベルト 長さは 210cm 以上必要です。

♪ アドバイス

お取り付けに際しましては、お取 り付けになるお車の取扱説明書も 合わせてご確認ください。



7 必ずお読みください

●取り付けできないシート

⚠ 警 告

お車のシートが下記のタイプに該当する場合は、チャイルドシートを取り付けることができません。取り付けた場合、事故時にお子さまや他の乗員が死亡または重大な傷害を負うおそれがあります。

■ シートベルトが付いていない シート



■前方にエアバッグが装備されたシート



■横向き・後ろ向きになっているシート



■ チャイルドシートを取り付けると運転操作の妨げや、視界の妨げになるシート

●取り付けできるシートベルト

このチャイルドシートは、協定規則第 16 号(ECE R16)または 同等の基準で許可された 3 点式巻取り装置付シートベルトを装備したお車にて、ご使用することができます。

■ ELR(緊急ロック式ベルト巻 取り装置)付シートベルト シートベルトをゆっくりと引き 出すと自由に出し入れできる が、急に引く(急ブレーキャド

シートベルトをゆっくりと引き 出すと自由に出し入れできる が、急に引く(急ブレーキなど で体が前に投げ出されるとき) とシートベルトがロックされ、 引き出せなくなるタイプ。



■チャイルドシート固定機構付 ELRシートベルト

チャイルドシートを固定するための装置が備えられているタイプ。

シートベルトとして通常使用するときは ELR 機能が働く。



♪ アドバイス -

お車のシートベルトの種類・特徴・長さの調整のしかたなど、詳しくはお車の 取扱説明書をお読みください。

9 必ずお読みください 必ずお読みください 必ずお読みください 10

●取り付けできないシートベルト

⚠警告

お車のシートベルトが下記のタイプに該当する場合は、チャイルドシートを取り付けることができません。

取り付けた場合、事故時にお子さまや他の乗員が死亡または重大な傷害を負う可能性があります。

■2点式シートベルト

肩ベルトがなく腰ベルトの2点で固定するタイプ。



■腰ベルト側に付いた ELR(緊急ロック式ベルト巻取り装置)付シートベルト

シートベルトをゆっくりと引き出すと自由に出し入れできるが、急に引く(急ブレーキなどで体が前に投げ出されるとき)とシートベルトがロックされ、引き出せなくなるタイプ。

- ALR (自動ロック式ベルト巻取り装置) 付シートベルト シートベルトを引き出している途中に手を止めると、自動的にロック され、それ以上ベルトが引き出せない(巻き戻しは可能)タイプ。
- ■マニュアル式シートベルト シートベルトの巻取り装置がなく、通常はシート側面などに固定されているタイプ。

■パッシブシートベルト

シートに座りドアを閉め、エンジンキーを ON にすると肩ベルトが 自動で装着するタイプ。腰ベルトは手動。ベルトを外すときは、ドア を開けるかエンジンキーを OFF にする。

- NLR(非ロック式ベルト巻取り装置)付シートベルト シートベルトのロック機構がないため、シートベルトを巻取り装置か らすべて引き出し、長さを調整するタイプ
- ■その他のシートベルト

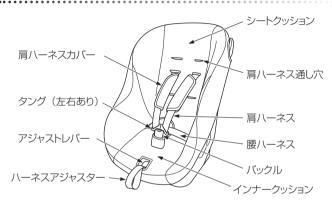
「取り付けできるシートベルト」(10ページ)に記載されていないシートベルト。

11 必ずお読みください 必ずお読みください 12

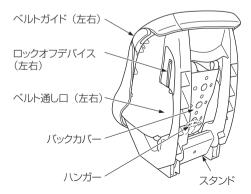
各部の名称と梱包内容

チャイルドシートと合わせてご確認ください。

●正面



●背面



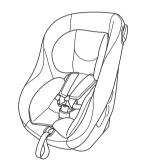
●梱包内容

で使用になる前に、下記の商品がそろっているか、確認してください。

欠品や破損などがございましたら、ご使用にならず、お買い上げの販売店または弊社お客様相談室(☎ 0120-70-5441) までご連絡ください。

お問い合わせの際は、スムーズな対応が行えますよう、品番ラベルに記載されている品番を必ずお伝えください。(55ページ)

■チャイルドシート本体



■取扱説明書



13 必ずお読みください 必ずお読みください 4

ご使用上の注意

お子さまを乗せるときは

⚠警告



お子さまだけお車に残した状態で お車から離れないでください。不 慮の事故(熱射病やいたずらによ る事故等)につながるおそれがあ ります。



走行中は、お子さまをチャイルドシートから乗せ降ろしさせないでください。



ハーネスは、緩みやねじれのない ようにお子さまの身体にあわせて 調整してください。ねじれている と事故のときに重大な傷害を負う 可能性があります。



腰ハーネスで骨盤がしっかりと拘束 されるように、必ず腰ハーネスを低 く下げて着用させてください。腹部 に腰ハーネスがかかっていると、事 故等のときに腹部が圧迫され重大 な傷害を負う可能性があります。

チャイルドシートを取り付けるときは

⚠警告

チャイルドシートを安全に使用していただくため、柔軟材料(専用カバー類・ハーネス類・発泡材料等)を取り外したり、専用品以外に取り換えて使用しないでください。



チャイルドシートのハーネスを刃物等の鋭利なもので傷つけないでください。傷ついているとチャイルドシートが正常な働きをしない場合があります。



チャイルドシートを車両に固定するシートベルトに、緩みやねじれのないようにしてください。チャイルドシートにガタツキが生じ、事故時に重大な傷害を負う可能性があります。



取扱説明書に記載された以上の分解や構成部品を取り外した状態での使用および指定以外の物との交換は絶対にしないでください。



15 ご使用上の注意 - で使用上の注意 - で使用上の注意 16

こんなことにも注意して

҈ 警告



事故等で車両に強い衝撃を受けた 場合は、チャイルドシートにも目 に見えない破損があるおそれが強 いので、再使用しないでください。



チャイルドシートのロック部分 (バックル等)には、精密な部品 が組み込まれていますので、水 やジュース等をかけないでくださ い。部品の故障原因になります。



チャイルドシートを保管するときには、強い衝撃を与えたり、長期間屋外など日光が当たる場所に放置しないでください。

こんなことにも注意して

♪注意

チャイルドシートに日光が当たると熱くなることがあります。大人が金属部分や樹脂部分に触れて熱さの程度を確認し、お子さまがやけどをするおそれのないことを確認の上、使用してください。



可動式シートまたは車両のドアに チャイルドシートの剛性部分(樹 脂部分等)が挟まれないようにし てチャイルドシートを取り付けて ください。



チャイルドシートにお子さまを乗せないときでも、安全のため必ず固定してください。衝突や急ブレーキの際にチャイルドシートが移動して、傷害を負う可能性があります。



事故発生時や乗員に傷害を与える ような物をお車の中に放置しない でください。万一のとき、お子さ まや乗員に当たるおそれがあり、 危険です。

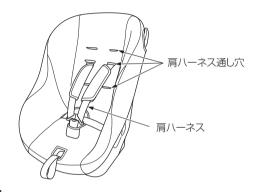


17 ご使用上の注意 - で使用上の注意 - で使用上の注意 18

肩ハーネスの高さを合わせる

●肩ハーネスの高さを確認する

お子さまの肩の位置に合わせ、肩ハーネス通し穴の位置(20ページ)を調整することができます。



▲ アドバイス -

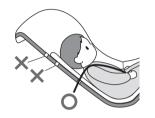
- 肩ハーネス通し穴の位置を確認するときは、チャイルドシートを正しい取り 付け角度にし、お子さまを座らせた状態で行ってください。
- お子さまの座らせかたにつきましては、「お子さまの座らせかた」(乳児用: 33ページ、幼児用:45ページ)をご参照ください。

肩ハーネス通し穴の位置が合っていない場合は、「肩ハーネスの高さ調整」(21ページ)を参照し、正しい位置に調整してください。

●肩ハーネス高さ

お子さまの体格に合わせてご使用ください。肩ハーネスの位置が合っていない場合は、「肩ハーネスの高さ調整」(21ページ)を参照し、正しい位置に調整してください。

■後ろ向き(体重 13kg 未満) 一番下の肩ハーネス通し穴を使 用してください。(下から 1 番 目のみ)



■前向き(体重 9 ~ 18kg) 肩ハーネス通し穴がお子さまの 肩と同じか、より高い位置穴を 使用してください。 (上から1、2番目)

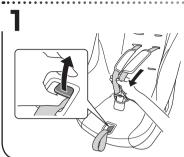


҈警告

肩ハーネス高さは必ず正しい位置でご使用ください。 不適切な位置で使用すると、事故時に重大な傷害を負うおそれがあります。

19 取り付け前の準備 取り付け前の準備 20

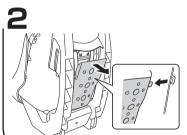
●肩ハーネスの高さを調整する



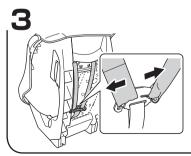
アジャストレバーを引き上 げながら、肩ハーネスをす べて引き出します。

– 🚵 アドバイス —

肩ハーネスを引き出す際には肩ハーネスカバーではなく、肩ハーネスを引っ張り、引き出してください。肩ハーネスカバーを引っ張っても、引き出せません。



チャイルドシート背面の バックカバー上部のツメを 取り外し、バックカバー上 部を後ろに開きます。



肩ハーネスをハンガーから 外します。 肩ハーネス通し穴から肩 ハーネスを引き抜きます。



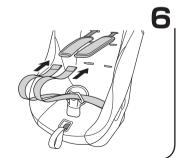
肩ハーネスカバーをチャイルドシート背面から引き抜いて、適切なハーネス通し穴に差し替えます。



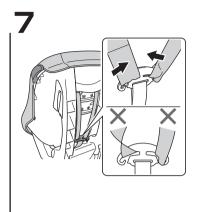
肩ハーネスをハーネス通し 穴に差し込みます。 肩ハーネスカバーを取り外 した場合は、装着します。



肩ハーネスカバーには表裏があります。パッドがある側を裏(お子さまの肩に当たる)側にしてください。



21 取り付け前の準備 取り付け前の準備 22



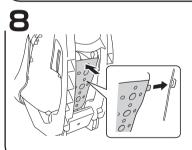
肩ハーネスをハンガーに取り付けます。

⚠警告

- 肩ハーネスがねじれていないことを確認してください。
- 肩ハーネスをハンガーに正しく 取り付けていないと、衝突時に ハーネスが抜け、事故時に重大 な傷害を負う可能性があります。

<u>①</u>注意

直射日光が当たってハンガーが熱くなることがあります。やけどのおそれがありますので、ご使用時には十分注意してください。



バックカバーを取り付けま す。

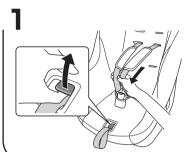
⚠ 注 意

バックカバーのツメが本体に確実 に固定されていなかったり、取り 付ける向きが正しくないと、事故 時に十分な機能を発揮しない可能 性があります。

X	=	ŧ																	
	٠.		 	 															

インナークッションの取り付け ※工場出荷時にはすでに取り付いています。

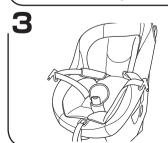
インナークッションは、お子さまの体重が 7kg 未満(参考年齢 6 ヶ月未満)の場合にのみご使用になれます。



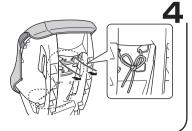
アジャストレバーを引き上 げながら、肩ハーネスを引 き出します。



バックルボタンを押して バックルからタングを外し、 肩ハーネスを左右に広げま す。



チャイルドシート座面にイ ンナークッションを置きま す。 インナークッションのひもを上から1番目の肩ハーネス穴に通し、背面でしばります。



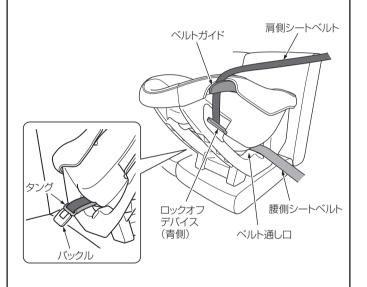
〈インナークッションの取り外し〉

「インナークッションの取り付け」と逆の手順で取り外してください。

お車への取り付け

取り付けイメージ

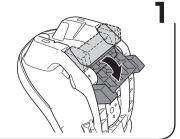
お車の進行方向に対し、後ろ向きに取り付けます。 (図は左側の後部座席)



チャイルドシート底面のスタンドを、後向き取り付け 位置に倒します。

①注意

可動部分に指や物を挟まないよう にしてください。



チャイルドシートの最前部がシートの背もたれに付くように、チャイルドシートを置きます。

デャイルドシートと背もたれのすき間が少なくなるよう、お車のシートの背もたれを立てる方向に角度を調整します。



- 🔊 アドバイス -

長期間、お車にチャイルドシートを取り付けることにより、シートベルトやシートに跡がつく場合があります。チャイルドシートとシートが接する面にタオルやシーツなどを敷くことをお勧めします。

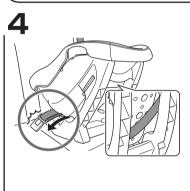
 27 乳児用としてご使用する場合
 乳児用としてご使用する場合



シートベルトをベルト通し 口に通します。

♠ 警

ベルト通し口以外にシートベルト を通さないでください。他の箇所 を使用すると事故時に重大な傷害 を負う可能性があります。



反対側のベルト通し口からシートベルトを引き出し、タングをバックルに差し込みます。

バックルが確実にロックされていることを確認してください。 ロックされていないと事故時に重 大な傷害を負う可能性があります。

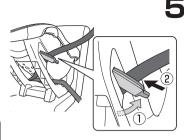
⚠注 意

シートベルトを通すときは、必ず バックカバーの上を通してくださ い。 ロックオフデバイスのレバー にシートベルトを通します。

- ①ロックオフデバイスのレ バーを開き
- ②レバー青側と本体との間に シートベルトを通します。

- 🔊 アドバイス -

反対側 (お車のバックル側) のロッ クオフデバイスは使用しません。

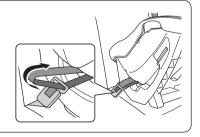


チャイルドシートをシート に押し付けながら、肩側(上 側)のシートベルトを引っ 張り、シートベルトのたる みを取ります。

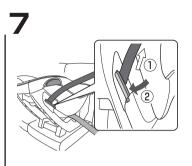


🚵 アドバイス -

腰側(下側)のシートベルトに緩みがある場合はバックル側で肩側 (上側)のシートベルトを引っ張ってたるみをなくしてください。



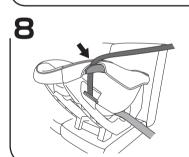
29 乳児用としてご使用する場合 乳児用としてご使用する場合 30



ロックオフデバイスのレ バーをロックします。

- ①シートベルトを引っ張り ながら
- ②ロックオフデバイスのレ バーを閉じます。

ロックオフデバイスのレバーが確 実にロックされていることを確認 してください。ロックされていな いと、事故時に重大な傷害を負う 可能性があります。



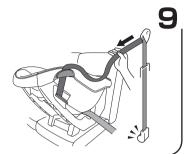
ベルトガイドにシートベル トを诵します。

〈チャイルドシート固定機能が付いたお車の場合〉

シートベルトを全量引き出 し、チャイルドシート固定 機能に切り替えます。

♪ アドバイス

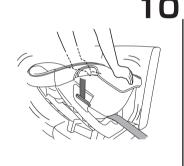
チャイルドシート固定機能の詳し い取り扱いについては、お車の取 扱説明書をお読みください。



取り付けチェック チャイルドシートがしっか

り取り付けられていること を確認します。しっかり取 り付けられていない場合は 手順 1 からやり直してくだ さい。

チャイルドシートをシートに固定 するシートベルトは、緩みのない ようにしてください。チャイルド シートにガタツキが生じ、事故時 に重大な傷害を負う可能性があり ます。



♪ アドバイス

- 取り付けに関して不明な点がございましたら、お買い上げの販売店またはお 客様相談室にお問い合わせください。
- ご使用にあたりましては、定期的にシートベルトやロックオフデバイスレバー の緩みがないか確認し、緩みがあれば再度取り付け直してください。

31 乳児用としてご使用する場合

お子さまの座らせかた



アジャストレバーを引き上 げながら、肩ハーネスを引 き出します。

– \Lambda アドバイス —

肩ハーネスを引っ張り、引き出し てください。

肩ハーネスカバーを引っ張って も、引き出せない場合があります。



バックルボタンを押して バックルからタングを外し、 肩ハーネスを左右に広げま す。



お子さまをシートクッションの上に深く座らせます。

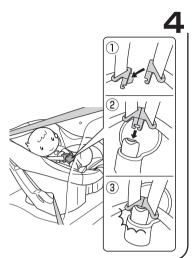
肩ハーネスをお子さまの肩にかけます。①左右のタングを合わせ、②合わせたタングをバックルにまっすぐ挿入し、③「カチッ」と音がするまで差し込みます。

⚠警 告

タングがバックルに正しく結合されていないと、衝突時や急ブレーキ時などに、お子さまがチャイルドシートから飛び出し、重大な傷害を負う可能性があります。

– 🚵 アドバイス –

タングを引っ張り、タングとバックルが正しく結合されていること を確認してください。

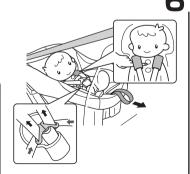


肩ハーネスを引っ張り、腰ハーネスのたるみを取ります。

ハーネスアジャスターを引き、お子さまの鎖骨と肩ハーネスに指一本が入る程度まで、肩ハーネスのたるみを取ります。

⚠警 告

ハーネスに緩みやねじれがないようにしてください。ハーネスとお子さまの間に余分なすき間があると、衝突時や急ブレーキ時などに、お子さまがチャイルドシートから飛び出し、重大な傷害を負う可能性があります。



 33 乳児用としてご使用する場合
 乳児用としてご使用する場合

お子さまの降ろしかた



バックルボタンを押して バックルからタングを外し ます。

メモ

⚠注 意

可動部分に指や物を挟まないよう にしてください。



お子さまを静かにチャイル ドシートから降ろします。

- 🔊 アドバイス -

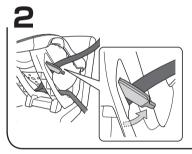
緊急時にバックルボタンを押してもタングが外れない場合は、ハーネスを切断 するなどしてお子さまを救出してください。

•	•	•		 •	•	•	 	٠	•	•		 ٠	٠	•	•	•	•	•				•	•	•		 •	•		 •	•	•	•		•	•	•	•	
٠							 							•	٠														 ٠		•				٠	•		
	٠	•		 ٠	•	•	 	•	•	•		 •	•	•			•					•	•	•		 •	•		 •	•					•	•		
							 																								•				٠			
•	•	•	•	 •	•	•	 	•	•	•	•	 •	•	•	•	•	•	•	•		•	•		•	•	 •	•	•	 •	•	•	•			•	•	•	
•	•	•	•	 •	•	•	 	•	•	•	•	 •	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	 •	•	•	 •	•	•		•		•	•	•	

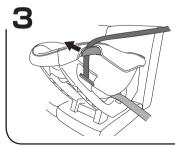
お車からの取り外し



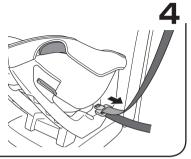
バックルを解除し、シート ベルトのタングを外します。



ロックオフデバイスのレ バーを開きます。



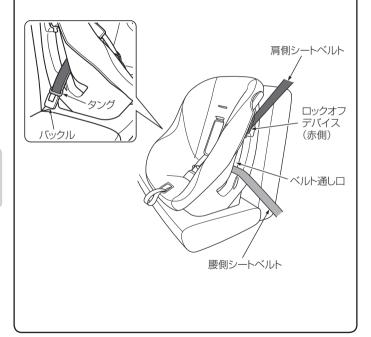
ベルトガイドからシートベ ルトを外します。 チャイルドシートのベルト 通し口からシートベルトを 取り外します。



お車への取り付け

取り付けイメージ

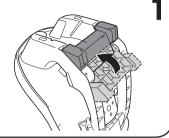
お車の進行方向に対し、前向きに取り付けます。 (図は左側の後部座席)



チャイルドシート底面のスタンドを、前向き取り付け 位置に倒します。

⚠ 注 意

可動部分に指や物を挟まないよう にしてください。



チャイルドシートをお車のシート座面へ水平に置きます。チャイルドシート上部が接するように、お車のヘッドレスト高さ、シートの背もたれを立てる方向に角度を調整します。

- \Lambda アドバイス ―

バックルの位置がベルト通し口より前方にある場合は、しっかり取り付けられない場合があります。この場合はチャイルドシート背部にタオルやシーツ等を敷いて位置を調整してください。



- \Lambda アドバイス -

長期間、お車にチャイルドシートを取り付けることにより、シートベルトやシートに跡がつく場合があります。チャイルドシートとシートが接する面にタオルやシーツなどを敷くことをお勧めします。



シートベルトをベルト涌し 口に诵します。

ベルト通し口以外にシートベルト を通さないでください。他の箇所 を使用すると事故時に重大な傷害 を負う可能性があります。



反対側のベルト通し口から シートベルトを引き出し、 タングをバックルに差し込 みます。

バックルが確実にロックされてい ることを確認してください。 ロックされていないと事故時に重 大な傷害を負う可能性がありま す。

介注意

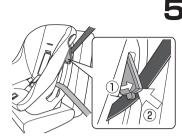
シートベルトを通すときは、必ず バックカバーの上を通してくださ L)

ロックオフデバイスのレ バーにシートベルトを通し ます。

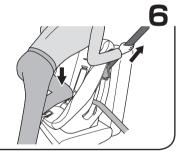
- ①ロックオフデバイスのレ バーを開き
- ②レバー赤側と本体との間 にシートベルトを通しま す。

・ アドバイス –

反対側(お車のバックル側)のロッ クオフデバイスは使用しません。

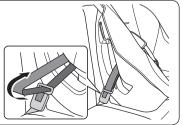


チャイルドシートをシート に押し付けながら、肩側(上 側) のシートベルトを引っ 張り、シートベルトのたる みを取ります。

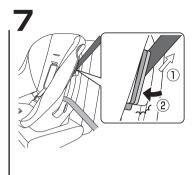


- \Lambda アドバイス -

腰側(下側)のシートベルトに緩 みがある場合はバックル側で肩側 (上側) のシートベルトを引っ張っ てたるみをなくしてください。



41 幼児用としてご使用する場合



ロックオフデバイスのレ バーをロックします。

- ①シートベルトを引っ張り ながら
- ②ロックオフデバイスのレ バーを閉じます。

♠警 €

ロックオフデバイスのレバーが確実にロックされていることを確認してください。ロックされていないと、事故時に重大な傷害を負う可能性があります。

〈チャイルドシート固定機能が付いたお車の場合〉

シートベルトを全量引き出し、チャイルドシート固定 機能に切り替えます。

- 🔊 アドバイス

チャイルドシート固定機能の詳し い取り扱いについては、お車の取 扱説明書をお読みください。



取り付けチェック

チャイルドシートがしっかり取り付けられていることを確認します。しっかり取り付けられていない場合は手順 1 からやり直してください。



チャイルドシートをシートに固定 するシートベルトは、緩みのない ようにしてください。チャイルド シートにガタツキが生じ、事故時 に重大な傷害を負う可能性があり ます。



- A アドバイス -

- 取り付けに関して不明な点がございましたら、お買い上げの販売店またはお客様相談室にお問い合わせください。
- ご使用にあたりましては、定期的にシートベルトやロックオフデバイスレバー の緩みがないか確認し、緩みがあれば再度取り付け直してください。

43 幼児用としてご使用する場合 幼児用としてご使用する場合 44

お子さまの座らせかた



アジャストレバーを引き上 げながら、眉八一ネスを引 き出します。

· 🔊 アドバイス —

肩ハーネスを引っ張り、引き出し てください。

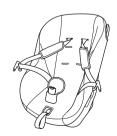
眉ハーネスカバーを引っ張って も、引き出せない場合があります。





バックルボタンを押して バックルからタングを外し、 **眉八一ネスを左右に広げま** す。





お子さまをシートクッショ ンの上に深く座らせます。

眉ハーネスをお子さまの眉 にかけます。①左右のタン グを合わせ、②合わせたタ ングをバックルにまっすぐ 挿入し、③「カチッ」と音 がするまで差し込みます。

タングがバックルに正しく結合さ れていないと、衝突時や急ブレー キ時などに、お子さまがチャイル ドシートから飛び出し、重大な傷 害を負う可能性があります。

· 🔊 アドバイス -

タングを引っ張り、タングとバッ クルが正しく結合されていること を確認してください。



肩ハーネスを引っ張り、腰ハーネスのたるみを取ります。

ハーネスアジャスターを引 き、お子さまの鎖骨と肩ハー ネスに指一本が入る程度ま で、肩ハーネスのたるみを 取ります。



ハーネスに緩みやねじれがないよ うにしてください。 ハーネスとお 子さまの間に余分なすき間がある と、衝突時や急ブレーキ時などに、 お子さまがチャイルドシートから 飛び出し、重大な傷害を負う可能 性があります。



45 幼児用としてご使用する場合

お子さまの降ろしかた



バックルボタンを押して バックルからタングを外し ます。 メモ

⚠注 意

可動部分に指や物を挟まないよう にしてください。

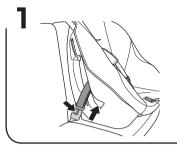


お子さまを静かにチャイルドシートから降ろします。

- 🔊 アドバイス -

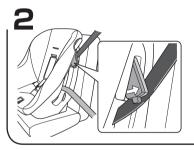
緊急時にバックルボタンを押してもタングが外れない場合は、ハーネスを切断 するなどしてお子さまを救出してください。

お車からの取り外し

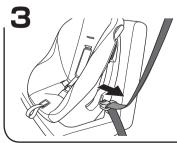


バックルを解除し、シート ベルトのタングを外します。

メモ



ロックオフデバイスのレ バーを開きます。



チャイルドシートのベルト 通し口からシートベルトを 取り外します。

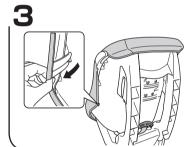
シートカバー類の取り外し、取り付け

●シートカバーの取り外しかた

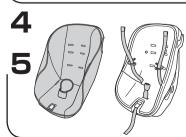
「肩ハーネスの高さ調整」(21ページ)の 1 ~ 4の手順で肩ハーネスを肩ハーネス通し穴から引き抜きます。



ハーネスアジャスター端末 のホックを外します。



シートクッション側面の フックを外します。



タング、ハーネスをシート クッションから外します。

シートクッションをチャイ ルドシートから取り外しま す。

●シートカバーの取り付けかた

取り外しと逆の手順でシートクッションを取り付けます。

≜ 件

専用クッション以外は使用しないでください。事故時に十分な性能を発揮しない可能性があります。

<u>①</u>注意

クッションがズレていたり、本体から浮いていないことを確認してください。 事故時に十分な性能を発揮しない可能性があります。

51 お手入れのしかた お手入れのしかた 52

各部のお手入れ

〈カバー類〉

中性洗剤を使用して、手で押し洗いをしてください。









1 注意

- ・洗濯後は、完全に乾燥させてからご使用ください。
- ・洗濯機は使用しないでください。型崩れや、やぶれることがあります。

〈本体〉

柔らかい布で乾拭きまたは水拭きをしてください。

<u>①</u>注意

- ・洗剤類を使用しないでください。変色等のおそれがあります。
- ・水拭き後は、完全に乾燥させてからご使用ください。

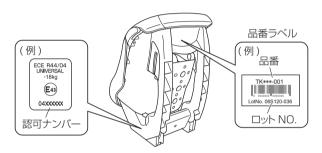
X		Ŧ																										
	•		•	 •	•	 	•	 	•		•	•	 •	•	•	 •	•	•	 •	•	•	•		•	•	 •	•	•

補修部品について

お買い上げの販売店またはお客様相談室 (**™** 0120-70-5441) までご連絡ください。

お問い合わせの際は、スムーズな対応が行えますよう、チャイルドシート背面に貼ってるラベルの品番を必ずお伝えください。

もし、背面ラベルが無い場合には、側面にあるラベルに記載されている認可ナンバーをお伝えください。



製品情報

- 本製品は協定規則第44号に基づき認可されております。
- 型式指定番号: E43 44R040002

夕力夕株式会社

シートベルト・エアバッグ・チャイルドシートの専門メーカー

商品についてのお問い合わせ・お客様相談室

6 0120 - 70 - 5441

受付時間:10時~17時/但し、土日、祝祭日は除きます

〒107-8508 東京都港区赤坂2-12-31 ホームページ http://www.takata.com